

公開シンポジウムのお知らせ

文部科学省新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」・国際日本文化研究センター 共催
埴原和郎二重構造モデル論文発表30周年記念 公開シンポジウム

シンポジウム開催日時：11月28日(日) 9:30-17:00

シンポジウムの形式：対面とオンラインのハイブリッド

シンポジウム対面参加の場所：国際日本文化研究センター（京都・桂）

埴原和郎博士が、国際日本文化研究センターで研究されていた1991年に、以下の論文を発表されました：

Hanihara Kazuro (1991) Dual structure model for the population history of the Japanese. Japan Review, no. 2, pp. 1-33.

この論文において、日本人の形成に関する二重構造モデルを提唱されました。本年2021年は、この論文発表から30周年になります。本公開シンポジウムはそれを記念して開催するものです。

聴講を希望される方は、新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」事務局にメール (yaponesia_genome@nig.ac.jp) を送っていただくか、あるいはFAX (055-981-6789)を送っていただければ、オンラインでの聴講方法をご連絡します。なお、対面での参加は国際日本文化研究センターの関係者と新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」の関係者のみとさせていただきます。

<プログラム>

9:30-10:00 主催者あいさつ (井上章一)

埴原和郎先生のご紹介 & 新学術領域ヤポネシアゲノムのご紹介 (斎藤成也)

セッション1：ヤポネシアにおける二重構造～DNAから (座長：長田直樹)

10:00-10:20 講演1 斎藤成也「ベルツ以来の二重構造モデル」

10:20-10:50 講演2 篠田謙一「古代ゲノムで検証する二重構造説」

セッション2：ヤポネシアにおける二重構造～文化から (座長：遠藤光暁)

10:50-11:20 講演3 藤尾慎一郎「弥生長期編年時代の二重構造論」

11:20-11:50 講演4 木部暢子「言語・方言から見る二重構造説」

11:50-13:00 昼食休憩

セッション3：東アジアにおける二重構造 (座長：藤尾慎一郎)

13:00-13:30 講演5 鈴木仁「日本産ハツカネズミのゲノムにみる二重構造」

13:30-14:00 講演6 長田直樹「東アジアから俯瞰する二重構造説」

セッション4：日文研と埴原和郎 (座長：木部暢子)

14:00-14:20 講演7 長田俊樹「埴原和郎最後のインタビュー」

14:20-14:40 講演8 井上章一「ハニーの会を振り返る」

14:40-15:00 講演9 尾本恵市「埴原先生の思い出」

15:00-15:15 休憩

セッション5：形態学的研究からみた二重構造 (座長：篠田謙一)

15:15-15:45 講演10 石田肇「埴原和郎のポスト・二重構造モデル」

15:45-16:15 講演11 松村博文「頭骨形態による農耕拡散をパラダイムとした現生人類の移住と二重構造説」

16:15-17:15 パネルディスカッション (共同司会：井上章一・斎藤成也)

パネルディスカッション参加者：竹村民郎、尾本恵市、春成秀爾、長田俊樹、石田肇、篠田謙一、木部暢子

<講演者・座長・パネルディスカッション参加者のご紹介 (五十音順) >

石田 肇 琉球大学大学院医学研究科 教授

井上 章一 国際日本文化研究センター 所長

遠藤 光暁 青山学院大学経済学部 教授 (新学術領域ヤポネシアゲノムB02班 班長)
 長田 直樹 北海道大学大学院情報科学研究院 准教授 (新学術領域ヤポネシアゲノムB03班 班長)
 長田 俊樹 総合地球環境学研究所 名誉教授 (新学術領域ヤポネシアゲノム 評価者)
 尾本 恵市 東京大学理学部・国際日本文化研究センター 名誉教授
 木部 暢子 国立国語研究所 名誉教授 (新学術領域ヤポネシアゲノムB02班 班員)
 斎藤 成也 国立遺伝学研究所 教授 (新学術領域ヤポネシアゲノム 領域代表・A01班 班長)
 篠田 謙一 国立科学博物館 館長 (新学術領域ヤポネシアゲノムA02班 班長)
 鈴木 仁 北海道大学大学院地球環境科学研究院 教授 (新学術領域ヤポネシアゲノムA03班 班長)
 竹村 民郎 国際日本文化研究センター 共同研究員
 春成 秀爾 国立歴史民俗博物館 名誉教授
 藤尾 慎一郎 国立歴史民俗博物館 教授 (新学術領域ヤポネシアゲノムB01班 班長)
 松村 博文 札幌医科大学保健医療学部 教授

<埴原和郎博士 年譜>

1927年8月 誕生
 1948年 旧制成蹊高等学校 卒業
 1948年～1951年 旧制東京大学理学部人類学科 学部生
 1951年～1956年 東京大学 理学部大学院人類学専攻 大学院生
 1956年～1958年 札幌医科大学法医学教室 講師
 1958年～1972年 札幌医科大学法医学教室 助教授
 1972年～1988年 東京大学理学部生物学科人類学教室 教授
 1987年～1993年 国際日本文化研究センター 教授
 1994年～1996年 国際高等研究所 副所長
 2004年10月 逝去



埴原和郎博士：2000年秋、京都にて（斎藤成也撮影）